

オーラルディアドコキネシスの健常値は  
1秒間に4.0回以上 です

【参 考】

言語障害患者の検査においては、一般に以下の評価基準が用いられている。

検査肢位	座位
実施方法	3～5秒間で「パ」、「タ」、「カ」を各々できるだけ速く反復する 反復回数は1秒間単位の平均回数で評価する
施行回数	2回
評価基準	0：0回/秒(単発的運動でも聴覚的に弁別できる程度に音節を生成できない)
	1：2.0回/秒未満
	2：2.0回/秒以上4.0回/秒未満
	3：4.0回/秒以上(健常値)
備 考	多少の歪みに関わりなく、聴覚的に弁別できる程度であれば1回として測定する

オーラルディアドコキネシスの健常者の測定値：平均-1標準偏差～平均+1標準偏差

(回数/秒)

年齢	性別	パ	タ	カ
19～34歳	男性	5.8 ～ 8.2	6.0 ～ 8.8	5.4 ～ 8.0
	女性	6.3 ～ 8.3	6.5 ～ 8.7	5.9 ～ 8.1
35～59歳	男性	5.5 ～ 7.9	5.4 ～ 8.2	5.0 ～ 7.6
	女性	5.4 ～ 8.0	5.5 ～ 8.3	5.1 ～ 7.7
60歳以上	男性	4.4 ～ 7.2	4.2 ～ 7.0	4.0 ～ 6.6
	女性	4.2 ～ 7.2	4.4 ～ 7.2	4.1 ～ 6.7

(新潟医療福祉大学 西尾正輝准教授による)